

SparPlaza 2025 参加募集(2)

Rev.1 2025-10-13

10月 28,29,30 に開催する 第21回 SparPlaza 2025 参加募集 追記・更新です。

とくに **ダブルキャンペーン**

1. 開催のねらい

- 1) メインテーマ : 災害防止、安心・安全への3D活用
情報収集だけでなく、情報発信、人脈ネットワーク形成の場に注力
- 2) ポスター、タイムチャート(プログラム)、会場配置図(FloorPlan) 次ページ以降掲載
- 3) 出展概要(スポンサー) <https://www.sparj.com/Plaza2025/sponsors.pdf> 追加更新中
- 4) 発表者概要 <https://www.sparj.com/Plaza2025/speakers.pdf> 追加更新中

2. 会議参加募集(展示参加含む) 参加費 ¥10,000

- ① 氏名、② 会社名(団体名)、③ 組織名(略称可)、④ メールアドレス、
⑤ 支払い方法 振込 or 当日現金。領収書用意します。混雑をさけるため、振込を…
- ⑥ S番号(SparNews 読者の場合)を振込者名に、通帳に表示されるので助かります。
“Plaza2025 会議登録”として 河村 までメール koji@sparj.com
- (註) 後述ダブルキャンペーン 参加と手続きの場合、減額されます。

振込口座

みずほ銀行 大和支店 (店番号 385)

普通口座 2451350 2451350

名義 ド) スパーポイントリサーチ

振込確認後、会議参加証をメールにてお送りします。

3. 展示参加募集 参加費 無料

全員名札を付けていただきますので、事前登録ください。

“Plaza2025 展示登録”として 上記①②③④⑥をメール

展示参加証をメールにてお送りし、名札を用意しておきます。

4. 展示室に「提案ブース」

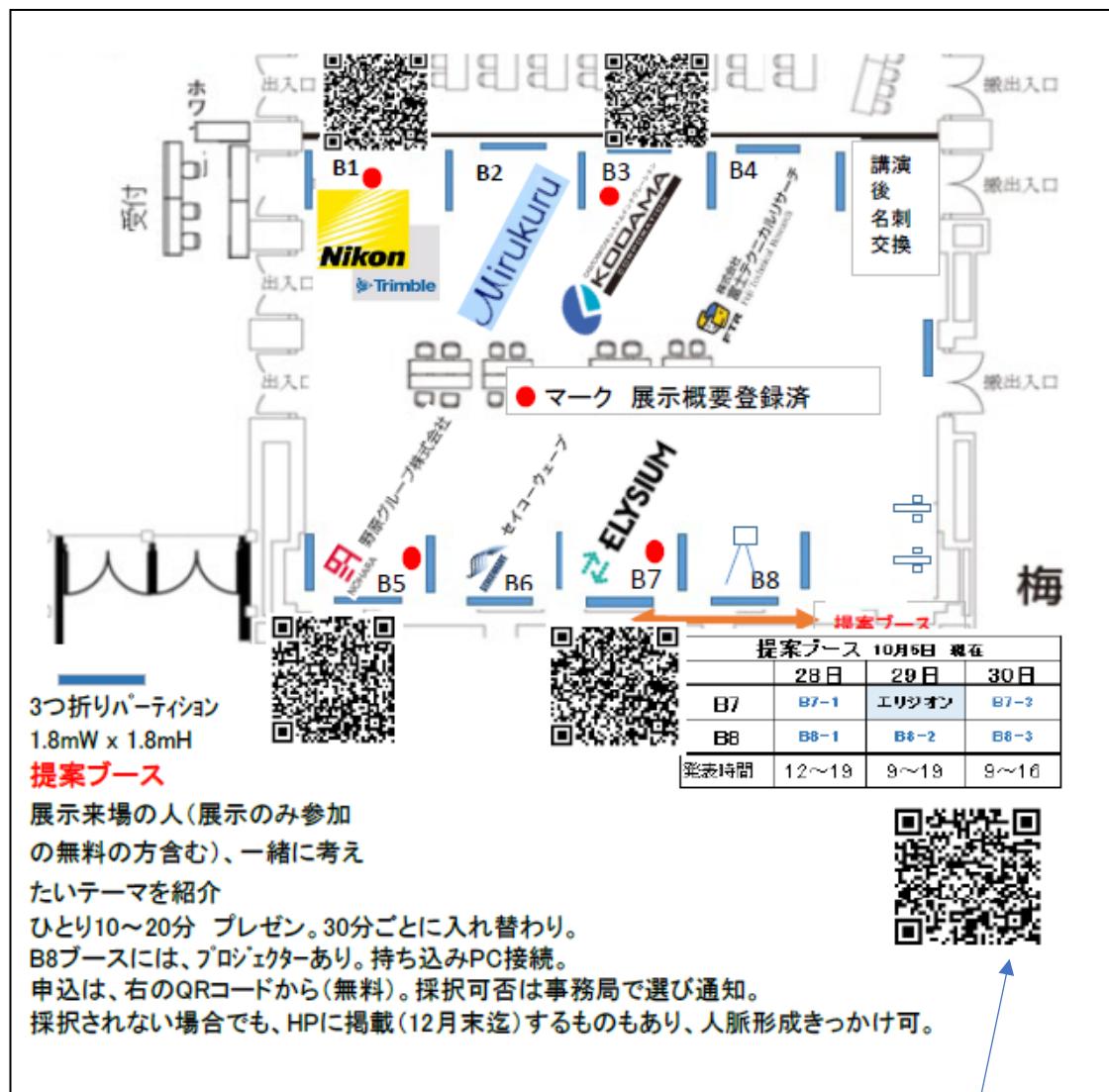
情報発信の場 新しい人のつながりに利用。 利用無料

展示ブースの一部を使い、おひとり 10~20 分の一緒に意見交換できないか、働きかけを行っていただきます。 数人の賛同者が集まれば、その後の Plaza 活動のひとつとして、とりあげていきます。一回 30 分で、入れ替わります。 展示のみの無料参加者の方も、参加可能です。

企画にて採択可否を判定し、メールでお知らせします。

採択されなかった場合でも、SPARJ HP に公開し、その後の意見交換に展開していくことができます。HP 掲載は、12月末までの予定。

利用申込 <https://www.sparj.com/Plaza2025/TeianBooth.pdf>



この提案ブースの利用は、展示開催中でも受付予定、適時 HP に公開していきます。
これも情報発信と採取、新たな人のつながり形成の試みのひとつです。お気楽にどうぞ、

5. ダブルキャンペーン

SparNews 読者(約 4,500 人)でない(S 番号をもっていない)新しい人を紹介ください。

異なった視点の持ち主の場合、招待者、非招待者とも無料 定員枠あり、

主旨からして、同一チームの方は除く。できたら別会社の知り合いの方。別会社でも同じチームで活動しているパートナー会社は、除く。逆に、S 会員と同じ会社でも、異なる業務を、している方は対象とする。

これまで 3 次元とは縁のなかった業務でも、これから可能性が出てきます。理系に限らず、経済、芸術、医療、ケアワーク、ゲームやアミューズメント、スポーツ、広告宣伝、出版、などの業界に広がってくるものと予測されます。いわゆる左脳の**理性**から右脳の**感性**の領域にも。学校教育も STEM から、A(Art)を加えた、STEAM 教育の必要性が取り上げられて久しい。

その新しい人に今回の主旨を理解いただき、参加の旨、河村 (koji@sparj.com)までメール連絡していただくようにして下さい。その時に「XX 氏(S 番号)の紹介による」と注記するように依頼ください。そのメールをもって、この制度が適用されます。先着 80 組としますので、お早めに手続きください。

<https://www.sparj.com/Plaza2025/DoubleRev1.pdf>

6. 新たな人のつながりに、名札の活用

名札の下半分に、

イラストや写真

始めての人に、「何ですか、それ？」と聞かれて、

「実は……」と、一言、二言返す。会話のきっかけをつくる。会社や製品の宣伝ではなく、個人の“人となり”を知ってもらう。

横 6cm、縦 4 cm の紙にイラストを描いて持ってきて、受付で受け取る名札に貼り付けてください。

日本人は、自己主張が下手と言われている。奥ゆかしさ、思いやり、おもてなし、の良さを活かしながら、主張すべきところは、堂々と主張すべき。



高い方のファの声が目標

腰痛防止に、いいですよ

人を知るためにまずは相手に自分を知らせるのが必要かつ効果的。こんなささやかな試みですが、一步踏み出してみませんか…

7. 3DGS 演習(2)

世界で、日本でも、大きな話題になっている、新しい3D採取と表現の手法」 Gaussian Splats の実技演習を、芝浦工業大学 中川研究室とSPARJ共催で、8月6日に、同大学大宮キャンパスで実施しました。民間企業側 30 人の枠の数倍の申し込みが殺到し、多くの方に断らざるをえませんでした。2回目となる今回は有料の SparPlaza2025 の3日目 10月30日(木)の午後開催します。

今回も 30 名の枠で計画していますが、すでに、前回に定員オーバで断念された方で、ほとんど埋まっていますが、若干名の枠が残っています。SparPlaza2025 の会議参加(有料¥10,000)の方、追加料金なしで参加可能です。会議参加申込の時に、「3DGS演習(2)参加希望」と付記ください。数人の枠(後 6 人 10/11)しかございませんが、先着で受付ます。

案内文は以上、次ページ以降追加資料 一部更新追加「しています。

以上

本 pdf ファイル <https://www.sparj.com/SN/SnV01N16.pdf>

SparPlaza 2025



「防災日本」を目指して

2025年10月28日(火)、29日(水)、30日(木)
大田区産業プラザPIO (京急蒲田)

イラスト: 小林由加里(島根県庁)

	10/28(火) AM	10/28(火) PM	10/29(水) AM	10/30(木) AM
基調講演				
	原科享介 春日井市消防署	河田恵昭 関西大学 特別任命教授	志手一哉 芝浦工業大学 建築工学 教授	中村裕幸 Wood Info 社長
	災害時の初動対応における地図の重要性。全国災害時の救助・救援活動実務。	政府中枢部で、防災庁など組織設置指導。実行には、国民一人一人の自覚とネットワーク必要。	維持管理業務をデジタル化する「点群BIM」の開発 現地工事人手不足に、IT技術で支援。	山火事、土砂崩れなど、事故多発。防災、環境対策をビジネスの視点で解決提案、
交流	・発災直後の、人命救助にドローン ・ゲームエンジンのエンジニアリングへ適用) ・防災向新センサー	・建築Dx ・自治体DxOpen ・Pla3(プラント3次元)	3D新技術 (Gaussian Splats) 演習(その2)	



Mirukuru



野原グループ株式会社



セイコーワープ



株式会社
富士テクニカルリサーチ
Fuji Technical Research



SPAR
Japan

スーパーポイントリサーチ
Spar Point Research LLC

SparPlaza 2025 タイムチャート

2025-10-6



日本・世界で災害多発、さらに過酷に防災対策待ったなし、3Dデータ大活躍！

会議エリア (Conference Area)

- 8時 - 9時:** 受付準備 (Reception Preparation)
- 9時:** 受付開始 9:00
- 9時 - 10時:** 演台準備 (Stage Preparation)
- 10時:** 基調講演 春日井市消防本部 原科享介 (Keynote Speech by the Fire Department of Kusatsu City, featuring Original Researcher)
- 10時 - 11時:** 防災取組事例(1) (Disaster Prevention Case Studies 1)
- 11時 - 12時:** 昼休み (Lunch Break)
- 12時 - 13時:** 基調講演 「防災日本構築にむけて」 河田恵昭 (Keynote Speech by Keiaki Kida, titled 'Towards Disaster Prevention Japan')
- 13時 - 14時:** パネル防災への取組 (Panel Discussion on Disaster Prevention Measures)
- 14時 - 15時:** 休憩 (Break)
- 15時 - 16時:** 防災取組事例(2) (Disaster Prevention Case Studies 2)
- 16時 - 17時:** Co-ri360 高木昌吾 橋本貴輝 津田英俊 ゲームエンジン活用 (Co-ri360 by Nagomi Nagamu, Hashimoto Takahiro, Tada Hiroshi, Application of Game Engines)
- 17時:** 会場終了 17:00

製品展示エリア (Product Display Area)

- 4階梅:** 名刺 (Business Cards)
- 4階鶯:** 名刺 (Business Cards)
- 10時 - 11時:** 名刺 (Business Cards)
- 11時 - 12時:** スポンサ① (Sponsor 1)
- 12時 - 13時:** 昼休み (Lunch Break)
- 13時 - 14時:** スポンサ② (Sponsor 2)
- 14時 - 15時:** 名刺 (Business Cards)
- 15時 - 16時:** スポンサ③ (Sponsor 3)
- 16時 - 17時:** 交流会 (Exchange Meeting)
- 17時 - 18時:** 交流会 (Exchange Meeting)
- 18時 - 19時:** 交流会 (Exchange Meeting)

会場終了 17:00

交流会終了 19:00

①ニコントリンブル ②ミルクル ③コダマコーポレーション

- 特記事項 河田先生は、天皇・皇后への進講、まさに日本を代表する防災専門学者の第一人者。
石破氏と政府中枢に働きかけ。しかし国民一人一人の自覚と行動が必須、
・取組(2) 泉・原科・小栗チーム 発災直後の命救助 実践。課題だらけ、官民挙げて協力の仕組み提言、
・防災センサー、とくに今後拡大するバイオ臭いセンサー。カイコの触覚を切り取って電子回路に、

10月29日 (水)

スポンサーブースト ⑦ エリジョン ④ FTR ⑤ 野原HD ⑥ セイコーウェーブ

- 特記事項・PSS (Pacific Spatial Solutions) 建築・まちづくり・防災など、世界標準の3Dデータ可視化エンジン「Cesium」
・建築 3D点群の有効活用、現地工事の人手不足対策 ITの力で、
・自治体DX 小規模自治体のほうが、DX改革が進めやすいのでは、
・Pla3 中小のプラントにフォーカス。エンジ・保全データ連動、設計・制作・工事・データ連動の課題

10月30日 (木)

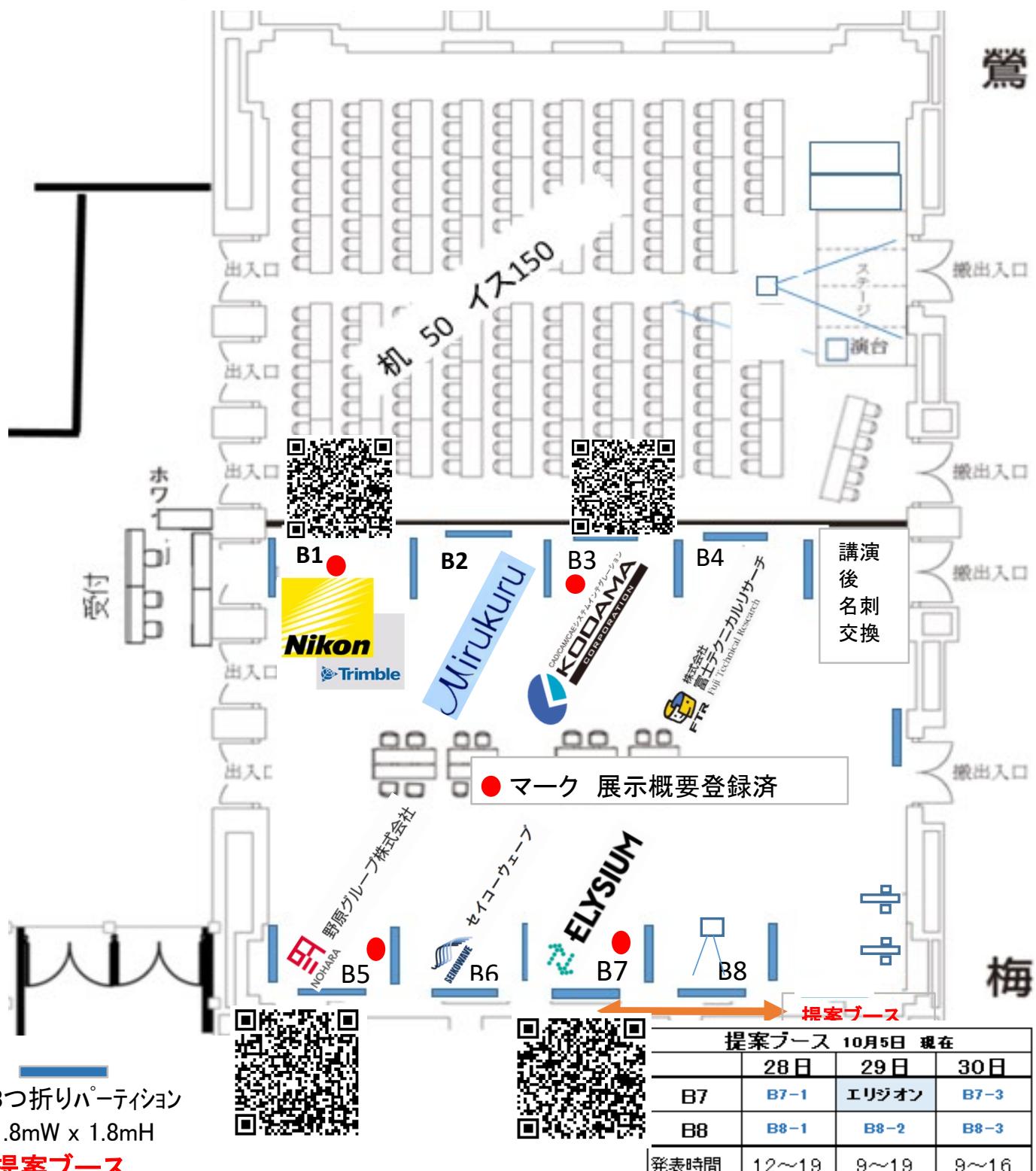
代表：河村幸二・080-5504-7429 koji@sparj.com、事務局：水澤久夫・090-7900-1196 mejiro2355@outlook.jp

- 特記事項・山火事、土砂崩れなど、山林荒廃に起因する事故増加。環境問題への影響も大きい。山林管理・開発をビジネスとして成立する手法
・精密工学会 点群処理研究会 伊達宏昭委員長が、最近の各大学での研究動向を紹介
・スカイブリッジ 小林氏 ドローンによる3D採取で設備点検、3DGSなどのツールも活用
・世界で、日本で、利活用が急速に広がる3D採取と表示の新手法 GS (Gaussian Splats) 実技演習の第2段。
　なにせ極めてリアルな画面が簡単に。定員制、残席わずか。申込先着順(10/6現在)。

SparPlaza2025配置図 2025-10-28,29,30

Rev1

大田区産業プラザ(PiO) 4F コンベンションホール



提案ブース

展示来場の人(展示のみ参加の無料の方含む)、一緒に考えたいテーマを紹介

ひとり10~20分 プレゼン。30分ごとに入れ替わり。

B8ブースには、プロジェクターあり。持ち込みPC接続。

申込は、右のQRコードから(無料)。採択可否は事務局で選び通知。

採択されない場合でも、HPに掲載(12月末迄)するものもあり、人脈形成きっかけ可。

